

令和元年度第2回 羽島市高齢者等施策検討委員会 会議録（要旨）

日 時	令和元年12月20日（金）13：30～15：00
場 所	保健センター2階 集団指導室
出席者	<p>委員：浅野満委員、田中吉政委員、服部敏雄委員、河合悟委員、林良三委員、鈴木登司雄委員、山田郁子委員、杉田昌利委員、河合省三委員、上田祐之委員、南谷金伯委員、野々村千恵子委員、浅野洋子委員（欠席：後藤真澄委員、松下光子委員、坂井田嘉代委員、小島美登子委員、渡辺敏隆委員）</p> <p>事務局：石黒健幸福祉部長、堀高齢福祉課長、八島介護業務係長、足立高齢福祉係長、松下介護施設係長、川出主事</p>
内 容	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>（1）第8期羽島市高齢者計画・介護保険事業計画策定スケジュールについて</p> <p>○事務局より、スケジュールについて説明</p> <p>質疑・応答</p> <p>質問なし</p> <p>（2）羽島市高齢者等実態調査の実施について</p> <p>○事務局よりアンケート調査①（案）を説明</p> <p>質疑・応答</p> <p>委 員：設問4「あなたの要介護度はどれですか」という質問に対し、「認定は受けていない」という選択肢と「事業対象者」という選択肢がある。両方に該当することがあると思うが、どうすればいいのか。</p> <p>事 務 局：選択肢の検討を行う。</p> <p>委 員：国からの指針について疑問に思う項目があるが、国へ照会しているのか。質問の意図を確認して調査してほしい。</p> <p>事 務 局：市の考えを踏まえ、疑義があるときは照会することとする。</p> <p>○事務局よりアンケート調査②（案）を説明</p> <p>質疑・応答</p> <p>委 員：資料2にて平成28年度調査と比較し、施設入所者へのアンケート調査がなくなっているがなぜか。</p> <p>事 務 局：施設入所者への調査では、ご家族が代筆する機会が多いことによるものである。</p>

委員：前回調査時に、施設入所者の多くの方の認知機能が低下しており、ご本人の意向が反映されにくいという意見もあった。

委員：変更するのはいいと思うが、その旨を記したほうがよい。

委員：要介護度の推移については市がデータを持っているため、調査しなくてもいいのではないか。

事務局：対象者毎にアンケート調査によるデータを集計するものである。

○事務局よりアンケート調査③（案）を説明

質疑・応答

委員：介護サービス利用者への調査は、ケアマネジャーが相談を受けることがあるので、調査は有効に活用してほしい。

事務局：了解した。

3 その他

○事務局より保険者機能強化推進交付金の結果報告を説明

質疑・応答

委員：羽島市ではどの項目が弱かったのか。

事務局：「PDCA サイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築」と「介護保険運営の安定化に資する施策の推進」が比較的低い順位にある。

委員：今後の対応はどうするのか。

事務局：できるものから、次期高齢者計画策定時に盛り込んでいきたい。

委員：それに向けて関係団体へ協力を仰がなければならないような項目もあると思う。この場には、各分野の専門職の方々も見えるので、協力をお願いしてはどうか。

事務局：事業内容に応じた協力を依頼したい。

事務局：各施設入居者の歯科診療は、かかりつけ医でも可能であることを改めて案内する。

委員：かかりつけ医への受診を拒否することがないように、施設に指導してほしい。

事務局：了解した。

○地域包括支援センター増設に関する説明

4 閉会